



## ●申請期限を延長します！日田市中小企業者等物価高騰緊急支援事業

エネルギー関連経費(電気、ガス、ガソリン、軽油、重油、灯油)高騰の影響を大きく受けている市内の中小企業者や個人事業主の事業活動を支援するため、支援金の給付申請を受け付けています。エネルギー関連経費が12万円(年額)かかっている場合は対象となります。ただし、支援対象要件を満たす必要があります。

申請期限  
3/15(水)

- ▶支援対象要件
  - 次の要件を全て満たす人
  - ・市内に主たる事業所を有する中小企業者等(法人・個人問わず、農林事業者含む)
  - ・申請日以後も事業を継続する意思がある人
- ※その他要件があります。
- ▶支給金額 最大20万円
- ※支援金額が1万円未満の場合は申請できません。
- ▶補助率 エネルギー関連経費上昇分の2分の1
- ▶申請方法 下記に郵送で申請
- ※郵送による申請ができない場合は、日田市企業支援窓口にて予約の上、窓口で申請してください。
- ▶申請先
  - 〒877-8601(住所記載不要)
  - 日田市企業支援窓口(市役所5階 501会議室)宛

- ▶問合せ
  - 日田市企業支援窓口(市役所5階 501会議室)
  - ☎②8340 FAX②8399
  - 午前9時～午後4時
  - (土・日曜日、祝日を除く)
- ※詳細は市ホームページ(右記二次元コード)又は下記にお問い合わせください。



日田市公式動画チャンネル「Hita Tube」で分かりやすく説明しています。是非、ご覧ください。



法人申請用



個人申請用

☎商工労政課地域産業支援係☎②8239(市役所3階)

## ●「咸宜園の日」記念事業を行います

市では、廣瀬淡窓が現在の地に咸宜園を開いた2月23日を「咸宜園の日」と定め、記念事業を開催します。いずれも入場無料・申込不要です。皆様のご来場をお待ちしています。

### 「咸宜園の日」記念講演会・世界遺産登録推進講演会

- ▶とき 2月23日(祝) 午後1時～4時(開場 午後0時30分)
- ▶ところ パトリア日田 小ホール
- ▶表彰式・発表
  - ・咸宜園教育顕彰事業表彰式
  - ・咸宜園世界遺産登録推進小学生作文コンクール最優秀賞受賞作品発表
- ▶記念講演会(「学制」制定150年記念)
  - 「学制の制定と長三洲について」
  - 【講師】  
なのおすけ 関口直佑氏(早稲田大学先端社会科学研究所研究員)
- ▶世界遺産登録推進講演会
  - 「佐渡島の金山の世界遺産登録推進について」
  - 【講師】  
さとし 尾崎高宏氏(新潟県観光文化スポーツ部文化課世界遺産登録推進室調査研究担当専門調査員)

### 淡窓先生に学ぶ～学校の取り組み～展示

- ▶とき 2月8日(水)～19日(日) 午前9時30分～午後4時30分(最終日は午後3時まで)
- ▶ところ アオーゼ1階 多目的ホール
- ▶内容 令和4年度の市内小・中学校における廣瀬淡窓や咸宜園などに関する学習成果の展示及び世界遺産登録に向けた取り組みに関するパネル等の展示

### 春季企画展「咸宜園教育研究センター新収蔵品展」

- ▶とき 2月16日(木)～5月9日(火) 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- ※水曜日休館ですが、3月31日までは全日開館しています。
- ▶ところ 咸宜園教育研究センター公開展示室
- ▶内容 咸宜園教育研究センターで新たに収蔵した資料等を展示

☎咸宜園教育研究センター☎②0268(水曜日休館)

# 新型コロナウイルスワクチン接種情報⑳

接種無料

## 希望者は医療機関で接種を受けることができます

ワクチン接種を希望する人は、引き続き3月末まで、個別の医療機関で接種を受けることができます。一度でもオミクロン株対応ワクチンを接種したことがある人は、対象外です。

- ▶対象者 2回以上の接種を受けた12歳以上の人で、前回の接種から3か月が経過している人
- ▶ワクチンの種類 オミクロン株対応ファイザー社ワクチン(BA.4-5)※1・2回目の接種には使用できません。
- ▶予約方法 右記二次元コードから実施医療機関を確認の上、問合せ



## 健康被害救済制度

ワクチン接種では、発熱や接種部位の痛みなどの、比較的よく起こる副反応以外にも、極めてまれに副反応による健康被害(病気になったり障害が残ったりすること)が生じる場合があります。救済制度では、その健康被害が接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定した場合には、医療費や障害年金等の給付が受けられます。制度の詳細については、下記にお問い合わせください。

大分県では、ワクチン接種による副反応に関して、医療専門職が相談に応じます。

【相談例】  
「接種後に発熱したが、市販薬を服薬してよいか」等  
大分県新型コロナウイルスワクチン副反応相談窓口  
☎097-506-2850(受付時間：午前9時～午後6時  
〈土・日曜日、祝日を含む〉)

☎新型コロナウイルス関連相談総合窓口☎②8243・②8281(市役所3階)

## ●高齢者肺炎球菌ワクチンを受けましょう

高齢者肺炎球菌ワクチンが定期予防接種の対象となるのは、生涯で1回のみです。実施医療機関は下記又は各医療機関にお問い合わせください。なお、予防接種を受けることについては、それぞれ個人で判断してください。受診する場合は、かかりつけ医と相談し、事前予約を行ってください。

※令和4年12月時点で未接種の人には、はがきを送っています。

### ▶令和4年度対象者(市内に住民登録をしている人)

- ①次の生年月日の人
    - ・昭和32年4月2日生～昭和33年4月1日生
    - ・昭和27年4月2日生～昭和28年4月1日生
    - ・昭和22年4月2日生～昭和23年4月1日生
    - ・昭和17年4月2日生～昭和18年4月1日生
    - ・昭和12年4月2日生～昭和13年4月1日生
    - ・昭和7年4月2日生～昭和8年4月1日生
    - ・昭和2年4月2日生～昭和3年4月1日生
    - ・大正11年4月2日生～大正12年4月1日生
  - ②60歳以上65歳未満で、心臓、腎臓、呼吸器の機能又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害がある人(身体障害者障害程度等級表1級相当)
- ※今までに肺炎球菌ワクチンを接種した人は対象外です。

### ▶接種期限 3月31日

- ▶自己負担額 2,430円(診察のみの場合は980円)

※次の人は、接種時に以下の証明書を医療機関に提示すると無料です。

- ・生活保護を受けている人  
生活保護受給証明書/診療依頼証
  - ・市県民税非課税世帯の人  
非課税証明書/後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証/介護保険負担限度額認定証
- 保護証明書は社会福祉課(市役所2階)、非課税証明書は税務課(市役所1階)で取得できます。

※証明書がないまま接種した場合、助成を受けられないことがあります。

※非課税証明書は各振興局でも取得できます。

- ▶持参するもの
  - ①個別通知に同封した予診票
  - ②本人確認できるもの(健康保険証など)
  - ③証明書等(該当者のみ)
  - ④身体障害者手帳など(該当者のみ)
- ※県外の医療機関で受ける場合は、個別の手続きが必要です。事前にお問い合わせください。

☎健康保険課感染症対策係☎②8243・②8281(市役所3階)